



株式会社ハイウェルの 株式取得（子会社化）に関するお知らせ

株式会社Kaizen Platform 証券コード 4170

2022年10月20日

KAIZEN the World

21世紀のなめらかな働き方で
世界をカイゼンする



SES事業を主に展開する「ハイウェル社」の株式を70%取得し、子会社化

契約締結日	2022年10月20日
株式取得日	2022年10月31日（予定）
株式取得価額	490百万円
取得持分	70.0%
取得資金の調達方法	金融機関による借入金を予定

残株式（30%）について

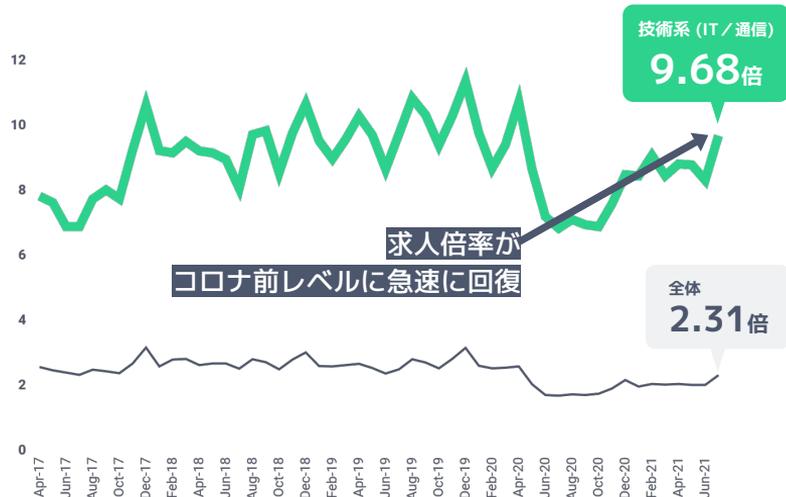
残株式について、取得価額は当初総額210百万円としているが、ハイウェル社が一定の業績条件を達成した場合、総額360百万円に取得価額が調整される予定。



社名	株式会社ハイウェル
所在地	東京都港区
代表取締役	近藤 太
設立	2007年6月1日
資本金	10百万円（2022年6月末時点）
売上高	1,833百万円（2022年3月期）
従業員数	22名（2022年6月末時点、役員・契約社員・アルバイトは除く）
事業内容	HR事業 プロモーション事業企画・制作

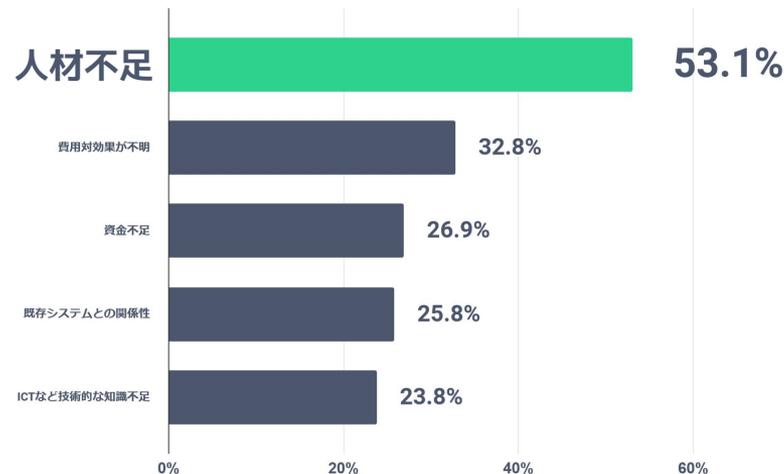
DXニーズは依然強く、DXを推進できる人材の確保が急務

① 転職求人倍率



※ Source : doda 転職求人倍率レポート (2021年7月/数値修正版)

② DXを進める上での課題



※ Source : 総務省 (2021) 「デジタル・トランスフォーメーションによる経済へのインパクトに関する調査研究」

コア業務としてのDXをインソースで求める企業が増え、PMOやワークショップが伸長
一方、BPO事業における潜在的競合となる可能性も高く、DX市場全体の成長を取り込む上で重要なマーケット

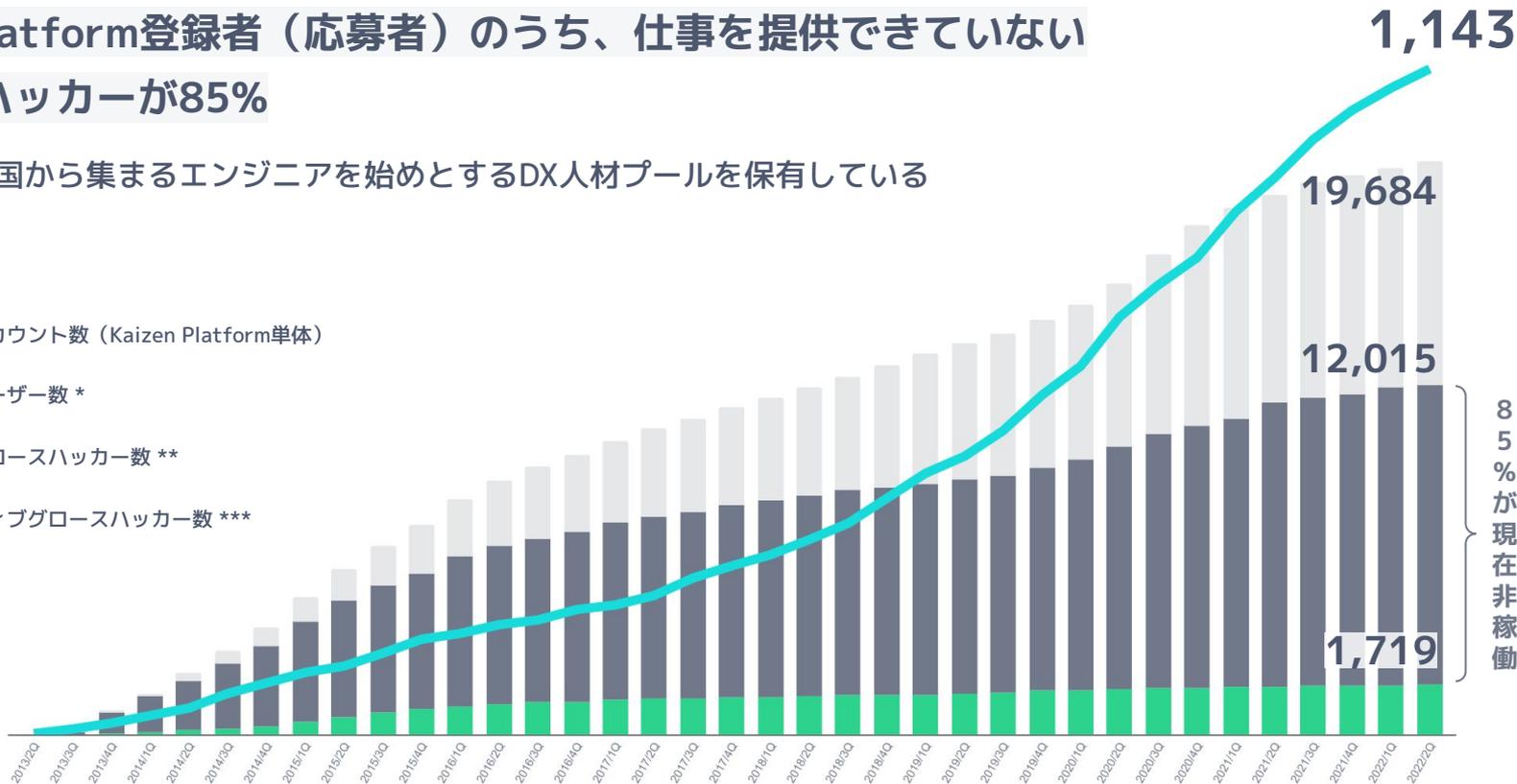
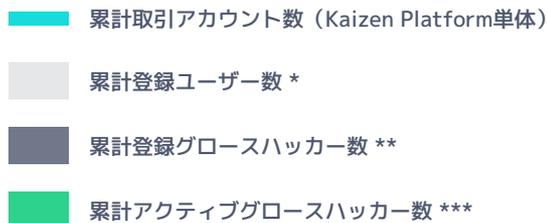


当社のグロースハッカーを活用した System Engineer Service (SES) を開始予定 顧客のDX強化と共に当社グロースハッカー活躍の場を増やす



Kaizen Platform登録者（応募者）のうち、仕事を提供できていないグロースハッカーが85%

すでに日本全国から集まるエンジニアを始めとするDX人材プールを保有している



*プラットフォームを活用する顧客及び専門人材の累計登録数

**プラットフォームを活用する専門人材の累計登録数

***過去にクリエイティブ改善案の投稿実績があるグロースハッカーの累計数

STEP1

上流となるコンサルティング機能の強化

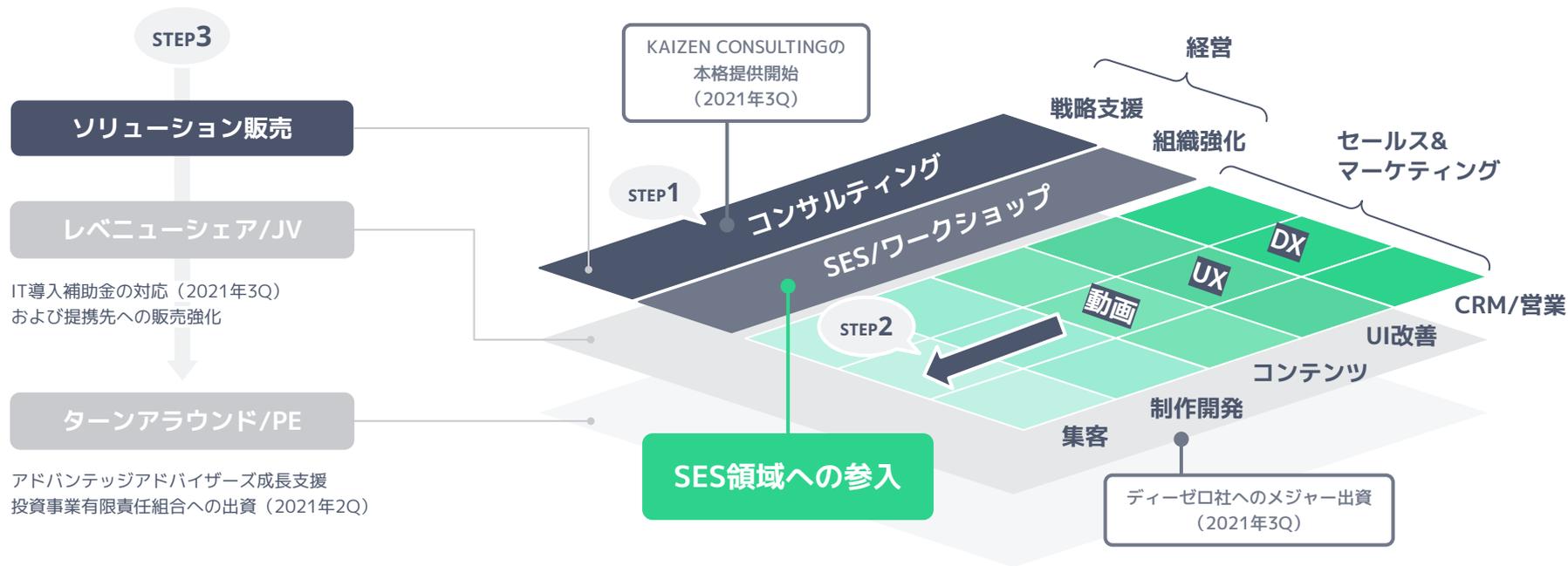
STEP2

セールス&マーケティングDXの提供、ケーパビリティの拡大

STEP3

ビジネスモデルを拡張してより収益のレバレッジを高める

STEP2を2024年までに完了。DXをフルサポートできるサービスが揃った上でSTEP3を本格化



成長していくDX市場におけるプラットフォームとしてのポジションを
より強固なものにするための投資を行い、DXのEMS*を目指す

